

A C E 同 窓 会 会 報

発行所
愛知工業大学情報電子専門学校同窓会
豊田市陣中町 1-21-1
TEL <0565> 32-8181



校長 吉田 昭二

同窓生の皆さん

平成十一年四月から竹松前校長の後を継いで校長になり、そろそろ一年になろうとしております。また愛知工業大学電子工学科教授を兼任していますが、以前、学生部長のとき全学生に対して次のような、就職に対するモットーを示したことを思い出します。

- 一、根性
- 二、協調性
- 三、創造性

つまり、企業が求める人間像は、やる気があつて人間関係が円滑で、そして新しいものに取り組み、意欲のある人間と言えます。これは新しく就職する学生諸君への処世訓ですが、すでに卒業就職して何年かたった皆さんにも、心当たりのある言葉だと思

私は大学教授になる前に官庁、研究所、会社を経験して来ましたが、これは企業だけでなく社会で殆どの職場で求められる人間性だとも思っております。

それから新しい話として四月七日、本校入学式の校長式辞で述べた一言ですが、これからは「学歴不問の時代」となるという事です。つまり、何処の学校を出たか、どの大

学を出たかではなく、何を勉強したか、なにが出来るかによって、その人が評価される時代になりつゝ、あります。

最近では大学は増えるばかりで、むしろ専門学校のほうが希少価値と言えます。そして大学生は大学へ入るのが目的で入ったら遊ぶ、一方、専門学校生は技術を身に付けるのが目的で、しかも国家資格も取るとなれば、おのずから社会的評価も高まって来る筈です。皆さんもきつとこうした事を感

資格取得状況

平成十一年度の資格取得状況を左表に示します。

試験の種類	1級	準1級	2級	準2級	中級	3級	初級	計
1 第2種情報処理技術者試験								6
2 システムアドミニストレータ試験								5
3 高度情報処理技術者能力検定試験								1
4 情報処理技術者能力検定試験	2		24				22	48
5 情報処理活用能力検定試験	1		33				8	42
6 C言語プログラミング能力認定試験			10				17	27
7 Illustratorクリエイター能力認定試験			3				10	13
8 Photoshopクリエイター能力認定試験	2		6				11	19
9 CG検定試験			1				13	14
10 PageMakerクリエイター能力認定試験			2				6	8
11 デジタル技術検定試験						2		2
12 工事担任者試験(デジタル1種)								1
13 CAD利用技術者試験				16				16
14 CADトレース技能審査					1		1	2
15 トレース技能検定試験						19		19
16 日本語文書処理技能検定試験						3		3
17 日本語ワードプロセッサ検定試験			2	3				5
18 Excel表計算処理能力検定試験			13				85	98
19 日本語英学能力検定試験			2	9			26	37

求人・就職状況

平成十一年度卒業生に対する求人企業数、求人数および求人倍率は、三百八十七社、千二百十四人および十九・七倍と平成七年度をも下回る過去最低の厳しい結果でした。

しかしながら、このような状況にあつても、内定を取り付けた学生の就職先は例年通り、評価の高い企業が多い結果となりました。

今後とも、企業が真に求めている人材の育成と、学生に入学して良かったと思つてもらえる努力を続けます。

同窓会実施

平成十一年九月二十五日に同窓会総会を学校で実施しました。平成十年度収支報告と平成十一年度予算案が可決されました。

懇親会は三年続けて学校近くのニューオークババというパブで行いましたが出席者は先生も含め38人で写真のように大変盛況でした。

皆さんが色々悩みを抱えながらも、大変頑張っておられることがよく分かりました。今年も一人でも多く参加して友人と語り合い、先生にも近況を教えてくださいたいと思います。

平成十一年度卒業式

平成十二年三月十五日に本校にて行われ、専門士の称号が与えられました。

同窓会長賞には、母校より推薦を受けた、CAD・CAM学科の宮澤利行君が受賞し、当日、上島副会長より、賞状と副賞のアルバムが手渡されました。卒業生は六十九名で学科別の内訳は次の通りでした。

- 高度情報 9名
- 情報工学 26名
- 電子制御 8名
- CAD・CAM 19名
- コンピュータービジネス 7名

平成十二年度入学式

四月八日に行われて八十八名が入学しました。

世相を反映してでしょうか、最近の新しい傾向として短大や四大を卒業してから入学してくるケースや一度社会で働いた後で入学してくるケースが増えてきました。

学科別の内訳は次の通りです。

- このうち女性はいません。
- 高度情報 11名
- 情報工学 43名
- 電子制御 12名
- CAD・CAM 22名



卒業生だより



情報処理コースH10年卒
倉地 員 祥

とりあえず近況報告

みなさんお久しぶりです。元気にしてるでしょうか。私は今N.T.T西日本の豊田支店で法人営業部のS.E担当として働いています。どんなことをしているかというと豊田エリアの法人ユーザーに対してシステムやネットワークの提案、設計、構築、施工管理、保守、ユーザーサポート等を行っています。

例えばある企業にWWWサーバ、メールサーバ、DNSサーバを導入し、インターネット環境を構築したり、ある企業の本社、支社間を専用線で結びWAN環境を構築したりといったことをやっています。

最初配属された時、豊田支店のS.EでLAN担当は私一人しかいなくて、さらに業務経験も全く無かったのでやっていたら、かどうかなんか不安でしたが、今ではなんと一人でLANの設計、サーバの構築、ネットワーク機器の設定ができるよう

になりました。

いま思うと専門学校で学んだ知識が下地にあったのでなんとかやってこれたのだと感じています。

学んだ知識はいつか役に立つと信じてこれからも頑張りま

N.T.T西日本 勤務



システムエンジニアコースH10年卒
春原 直 俊

やりがいのある仕事

愛知工業大学情報電子専門学校を卒業して、はや二年。と言いたところだが、学校へ行っていたのは、ずいぶん昔の様な気がします。それだけ今の会社でいろいろな事がありません。

私の会社はスーパーやコンビニにあるレジの保守を主にを行っています。その中で自分は、あるスーパーの事務所のコンピュータとレジを連動させた、いわゆるPOSシステムの導入の仕事をしています。

まず、コンピュータのシステ

ムのインストールを行い、その後、店に納品をして、操作指導をして、システム稼働後のトラブル対応をする。といった具合です。

しかし、実際にはまだ自分の力では、どうする事も出来ない事が多く、壁にぶち当たっている状態です。

今は、その壁を乗り越えようとがんばっています。なぜなら、それが出来れば、自分の仕事によりお店の運用が成り立つというやりがいがあるからです。

みなさんも、やりがいを見つけて、何事にもがんばりましょう。

テクニクエンジニアリング(株) 勤務



電子制御コースH10年卒
小 川 誠

一人前に近づこう！

私の会社はヤマザキマザック(株)です。工作機械メーカーです。

現在私は第二機械課、大型精密B班に配属され熱処理工場での焼入作業を行っています。焼入作業とは簡単にいうと鉄を熱して赤めて冷やすという作業で、こ

うする事により鉄の組織が変化し強く、硬くなるのです。私は主に大物部品の焼入を行っています。

ます。小さい物では長さ1mの物から大きい物になると長さ4m、重量十五tにもなり、形状もいろいろです。この仕事で一番大変だと思う事は、鉄の温度を自分の目で判断する事だと思

います。周囲の明るさや距離、目が疲れていたりすると、同一温度でも違って見えたりします。一歩間違えると溶かしてしま

い、会社にも前行程、後行程の人達にも大変迷惑をかけてしまいます。ですから仕事はいつも緊張感を常に持って行う様になっています。仕事を真剣に遊びも

真剣に今とても充実していると思います。

これからも自分から進んで知識を深め努力を怠る事なく一歩一歩一人前に近づいていきたいと思

ヤマザキマザック(株) 勤務



CAD/CAMコースH10年卒
市 川 佳 市

自信と実力

私は、この学校を卒業して、アイシン・エンジニアリング(株)に入社し二年になります。アイシン・エンジニアリングに勤めていると言っても今はアラコ(株)へ出向社員として入社二ヶ月目

から行っておりです。アラコでの仕事はドアの内張の設計、車種で言えばセルシオ、ソアラ等トヨタ系の車両です。とはいつても今はベンチマークとドアトリムの企画提案をやっていま

す。初めは、この仕事をどのようにして進めれば良いか迷いましたが、一年、二年経つ間に仕事の仕方でも分かり、今では一人でベンチマークと企画提案を進めています。皆さんに言いたいのは、初めは何をして良いのかわからない事でも、その事から逃げずに、ぶつかって行き、砕け

そこから何をすれば良いのかを学ぶ。そうすれば仕事だけではなく、色々な物へも挑戦する意欲が出ると思います。少なくとも、私はそう信じています。そしてその事が大きな自信となり自分の実力につながりますので、目の前の壁から目をそらさず、真正面から突き進んでほしいと思

います。新米の社会人より。

初めは、この仕事をどのようにして進めれば良いか迷いましたが、一年、二年経つ間に仕事の仕方でも分かり、今では一人でベンチマークと企画提案を進めています。皆さんに言いたいのは、初めは何をして良いのかわからない事でも、その事から逃げずに、ぶつかって行き、砕け

アイシン・エンジニアリング(株) 勤務



経営情報コースH10年卒
國 立 剛 史

毎日が勉強

私が社会人となり、早くも三

年目に入りました。現在ナビ事業部品質保証部に所属し、カーナビゲーションシステムのアフターサービス業務を担当しています。アフターサービスとい

てもお客様と接することはありません。故障品が発生し、返却された場合にその原因究明を行うと同時に代替品を出荷します。このような在庫管理業務をACCESを使って処理しています。ACCESは専門学校

の経験だったので、外部の講習会を受講したり、いろいろな参考書を読みあさったり、母校へ教えてもらいに行ったりして、徹夜でプログラムを組んだこともありました。

まだまだ覚えることばかりで、勉強の毎日ですが、社会人として自分の仕事や行動には責任と自覚を持ち、頑張りたいたいと思

います。

アイシン・エンジニアリング(株) 勤務

会員の住所

No.	会員住所	人数	比率
1	名古屋	123	19%
2	豊田	90	14%
3	西加茂	25	4%
4	岡崎	26	4%
5	岡瀬	24	4%
6	三岐	23	4%
7	静岡	19	3%
8	刈谷	17	3%
9	刈谷	14	2%
10	西春日井	12	2%
	その他	264	41%

学科だより

高度情報学科 情報工学科

教授 島 悦郎

卒業生の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校の近況について、就職状況、大学への編入学、学校設備の順でご報告申し上げます。

まず、就職に関しましては、

各企業が採用数を削減しているため、二次募集、三次募集を行う会社が少なくなり、受験者にとつては非常に厳しい環境になりました。このような中において、昨年プログラミング専攻(二年制)の就職活動状況を目の当たりに見てきた高度情報学科(三年制)の学生達は素早い対応と決断で、内定を早々と取り付ける活動をしてくれました。就職内定先も昨年と同様に評判の良い会社にお世話になることになっており、厳しい就職環境の中、良く頑張ってくれたと思っております。中には、四年制大学卒と同じ試験を受けて、合格を勝ち取った学生もいて、誇らしく感じています。ただ、全体としては厳しい環境の中、内定を取り付けることのできなかつた学生がいました。残念なことです。また就職活動を行っている学生には、諦めず今後とも活動を続けて欲しいと思います。

人とは違った得意なものを身につけることの大切さ、付け焼き刃でない人間としての魅力や積極的な姿勢の大切さを切に感じるこの頃です。

次に、大学への編入学についてですが、愛知工業大学への編入学試験受験者全員が合格するという好成果を上げてくれました。これは、本校を卒業して大学三年に編入学する制度ですが、制度ができた最初の年度に三名編入学できることになりました。この三名のうち二名が情報工学科の学生です。本校で即戦力となる技術を習得し、さらにその周辺技術の理論的な裏付け、最先端研究レベルの技術の修得等を大学で学ぶこともまたすばらしいことで、大学での活躍を期待しているところです。

最後に、学校の設備ですが、実習室コンピュータの環境が改善されました。従来のP.Y.R.A M.I.D(ホストコンピュータ)の代わりに、ピュレットパックード社や富士通製のコンピュータをサーバにしたネットワークを構築、実習室の端末機に日立製のPC機を設置して、より使い勝手の良い環境にしました。また、画像処理関係設備の充実もおこなわれました。

以上、ACEの近況を報告させていただきます。最後に、皆様の益々の活躍とたくさん情報発信を期待しています。

電子制御学科

教授 半村 久雄

現在の電子制御学科は、旧電子機械学科・電子制御コースを引き継いだものです。

この学科のトピックスとして、まず平成十二年三月に創立以来はじめて、女性が一名卒業しました。古い先輩は、今までも入学した女子生徒がいたことは記憶にあるかと思いますが、卒業は今初めてです。

次に、法律が改訂されて、本校を卒業すると、大学の三学年に入学できることになりました。が、電子制御学科では、前記紅一点の生徒が、めでたく愛工大の電子工学科に入学が決まりました。四月より大学三年生として、さらに高度の勉学を続けま

一方就職状況は、景気回復が進まない状況で大変厳しく、特にこれまでは入社できた大企業の入社試験が不合格になり、苦

さて、授業では資格試験関係のものを年々充実させて来ましたが、十二年度からは、通信関係の工事担任者国家試験で、基礎科目が試験免除されるように郵政省に申請しています。このため、「数学」「物理」といった基礎科目を取り入れたり、「通信法規」などの科目を新設しまし

「卒業製作」は前年と同じ様なテーマで、「マイコンシステム

の製作」「デジタル時計の製作」「エレベータモーターの制御」「相撲ロボットの製作」「マイクロナウスの製作」を実施しました。

すべてのテーマで、一応動作するものが完成し、発表会でデモンストレーションがありました。

相撲ロボットは二人が各一台づつ作り、土俵の上で対戦させましたが、引き分けに終わりました。

マイクロ・マウスは、今年は二台を名古屋科学館で行われた愛知県競技会に出場させたところ、一台中の四位と十位に入り、優秀賞を受賞しました。

ACE・電子制御学科のインターネットホームページに詳しい紹介がありますのでアクセスして下さい。

CAD・CAM学科

教授 棚橋寅之祐

一昨年の就職活動は後半少しもたつきましたが、終わってみれば全員が決まるまで四回しか失敗がないという恵まれた年でした。

しかし、平成十一年度の昨年は一昨年の九月以降の厳しさがそのまま継続して求人数が激減しました。特に豊田市内での求人が少なくなっています。三月二十日現在未定者がいます。

学科の状況ですが、「図学」「製図演習」を担当しておられる新しく長谷川先生が「製図演習」

を担当されており、前期は首振り自在の万力、後期は小型扇風機のスケッチからの部品図と組立図を手書きで描いており

ます。棚橋が「CAD概論」の授業を始めました。CAD利用技術者試験対策の授業に使われていましたガイドブックが教科書で

す。パソコン実習でEXCELを勉強するので検定試験を受けることにしました。第一回目は二十二人中二十人が三級合格という大変良い成績でした。

就職活動時期が早まってきたのでCAD実習を一年生の最初から始めることにしました。

新しく「CADトレース技能審査」という資格試験が始まったので数人が受験し、初級と中級それぞれ一名が合格しました。

九月に行われました同窓会の懇親会には、CAD学科の卒業生が十三人も出席されて大変盛り上がりました。今年も顔を見せられるのを楽しみにしております。

CADの実習設備を更新しました。トピックスに紹介してありますので読んで下さい。

コンピュータビジネス学科

助教 河合 忍

卒業生の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、この書面をもちまして大変残念なご報告を申し上げます。

ければなりません。開校以来、時代の変化とともに名称や授業内容など、幾多の改革を乗り越えて参りましたコンピュータビジネス学科(旧ビジネス情報学科)ですが、昨年度をもちまして一時募集停止といたすこととなりました。

ご承知のとおり、ビジネス社会は日々劇的な変化を遂げております。インターネットやパソコンの普及、企業のリストラなどに伴い、コンピュータが人々の生活やビジネスシーンに深く関わる時代が参りました。古来からのビジネス知識に加え、情報分野の知識や技術が広く要求され、必要とされております。

このような状況から、本校のコンピュータビジネス学科も情報分野の学習を広く行うことにより、情報工学科との明確な区分が不可能になりつつあります。

類似した学科・専攻を設置し、力を分散させてしまうのではなく、一つに集約し、密度の高い教育を行うため、コンピュータビジネス学科から情報工学科システムアドミニストラータ専攻へ引き継ぎをいたします。

今年度からは高度情報学科、情報工学科、電子制御学科、CAD・CAM学科の四学科十一専攻で新生ACEがスタートいたします。卒業生の皆様には、コンピュータビジネス学科同様、ますますのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

とともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

トピックス

新CAD設備

平成十二年度よりCADの実習設備が新しくなりました。新設備ではハードの能力アップにより従来の「ケラム」の操作速度が大幅に速くなるのに加え、シェーディング(表面の陰影表現)もできるようになり

ました。更に、使い勝手と精度が向上したケラムの後継となる「ケラムII」と従来の「ワイヤフレーム方式」と対して「ソリッド方式」という新しいタイプの3次元ソフトが加わり、A1サイズまで印刷できるようにになりました。CADの実習時間を増やして欲しいという学生の要望に応えて、三〇六教室にCAD設備を

置いて学生が自由に使えるようにしました。新設備の構成を上

が大部分でしたが、終わり頃には次第に滑れるようになりまし

三対二で大敗していたので分が悪いと思っていたが、序盤必死に守り、五対四で勝利した。準決勝は審判に泣かされ大原簿記に敗れたが、四年ぶりの三位入賞。

現在、打倒大原簿記(十一月に行われた全国大会でベスト八)を合言葉に春季大会目指して猛練習中です。

尚、練習試合の申し込みなど野球部への連絡はメールをお願いします。

E-mail:yamada@ace.aitech.jp (監督 山田 一敏)

サッカー部

近頃では、本校の学生もさまざま、高校を卒業後入学した者から一度社会人を経験した者まで年齢層も広がっています。

部員の中にも「サッカーの経験はないし、得意ではないけれど健康のために」と入部する学生もおります。このように部員の技術レベルには差がありますが、学年や年齢を越えて楽しんで

います。現在、愛知学院と対戦が決まっている春季大会を控え、練習に励んでいます。

「就職してからは運動不足で」と社会人となられた卒業生のみなさんも健康づくりに、部員とともにサッカーで汗を流してみませんか。

(顧問 河合 忍)

新任者ご挨拶

公立学校に三十七年間勤め、平成十一年四月よりACEの皆さんの仲間に入れていただき

ました。

事務長をおおせつかつていま

す。学校経営の管理部門を一手に引き受けていますが、大半がコンピュータ処理ということもあって、やや困惑していますが、

情報処理の一端を担っていると感じております。また、もう一つの仕事として、学生の受け入れ

を担当しています。現在、愛知、岐阜、静岡等の高校百余校をまわり、学校の宣伝をしています。

そのかいあってか、少しではあります。効果が見えはじめて

います。

すでに、ここで学ばれた六百

余の皆様方は、情報化時代としては最先端の設備とすばらしい

教授陣の中で学ばれ、社会に貢献できる技術を身につけられた

と思います。

これから、多くの後輩達が果

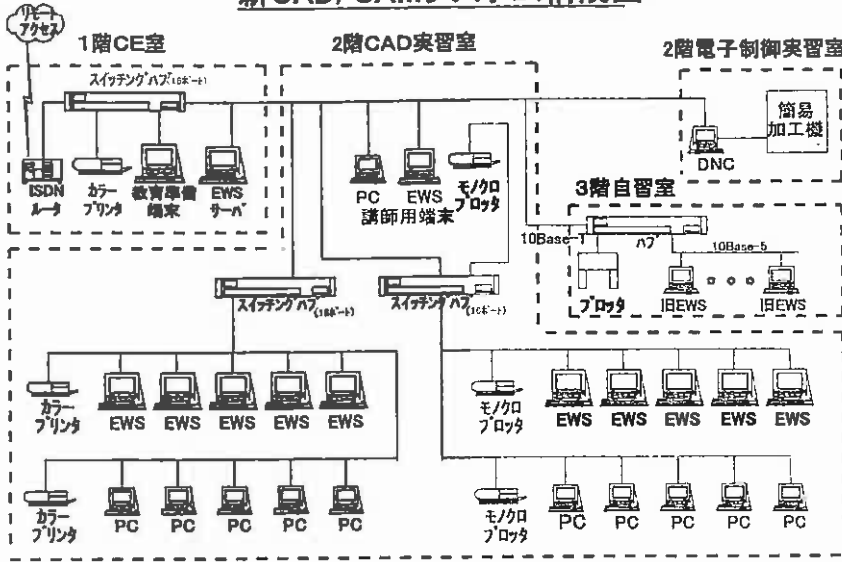
立っていきますので、しっかりと指導下さり、社会の一員として

育てていただきますようお願い

いたします。

事務長 中根 貞夫

新CAD/CAMシステム構成図



アイススケート大会

秋のスポーツ大会は今回初めて愛知青少年公園でリンクを借りきってアイススケート大会を行いました。

アイススケートは野球やバレーなどのように高校時代に練習したことのある人が少なく、最初はどうにかやと滑れる人

クラブだより

軟式野球部

平成十一年度は、二年生(林、竹内、市原)三名と陽気な一年生七名、新規入部の二年生一名で練習を再開した。

週一回の練習と土曜日に練習試合を数多く行い、試合経験を積み秋季大会に臨んだ。一回戦不戦勝の本校は二回戦でトライ

新任者

校長 吉田 昭二

平成十一年四月新任

事務長 中根 貞夫

平成十一年四月新任



事務長 中根 貞夫